

令和元年12月5日

公益財団法人 建築技術教育普及センター

## 令和元年二級建築士試験 「設計製図の試験」標準解答例の公表について

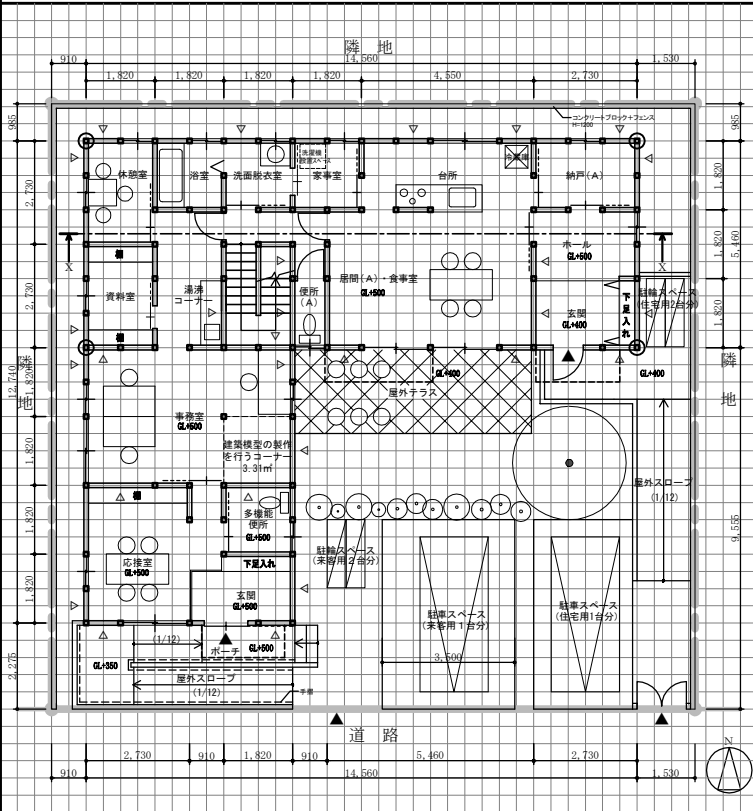
令和元年9月15日(日)に実施されました標記試験の標準解答例(合格水準の標準的な解答例をいう。)を下記のとおり公表します。

二級建築士試験は、建築士法第13条及び第15条の6の規定に基づいて、全国47都道府県の指定試験機関である当センター(理事長 井上 勝徳)が実施しています。

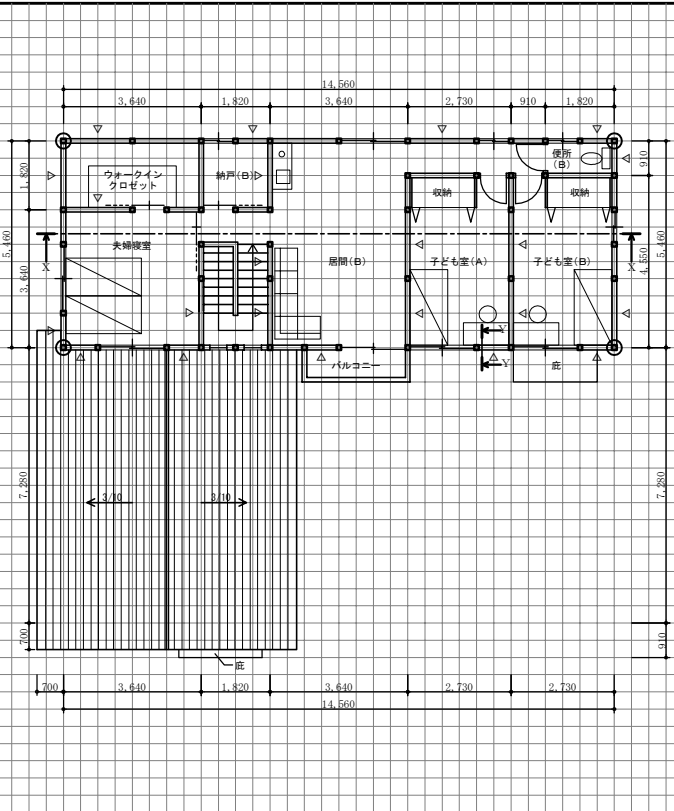
### 記

1. 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能(二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。)の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ(URL <https://www.jaeic.or.jp/>)にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
2. 部分詳細図(断面)及び計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。
3. この標準解答例を転載・複製等する場合は、当センターの許諾を得てください。
4. この標準解答例に対する質問・問合せについては、一切お答えいたしません。

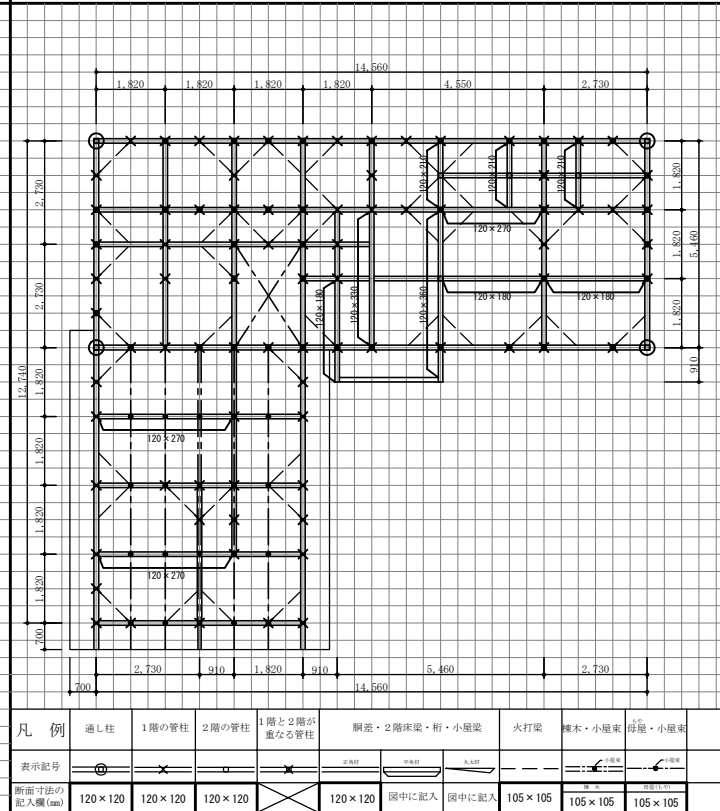
1階平面図 兼 配置図 縮尺1/100 (目盛4.55mm)



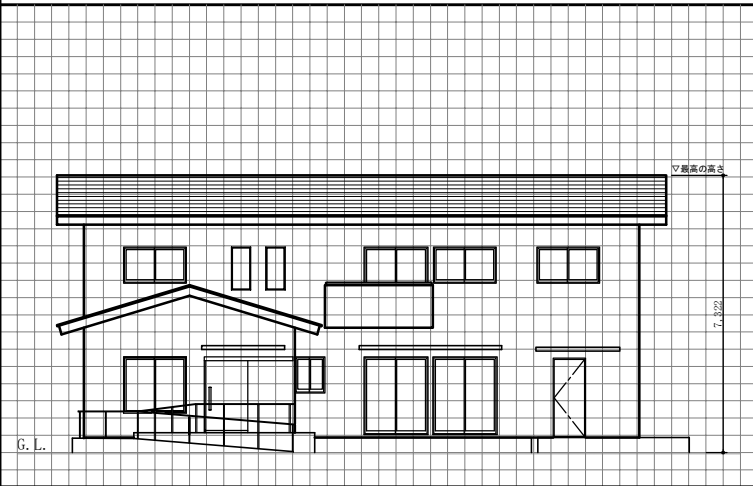
2階平面図 縮尺1/100 (目盛4.55mm)



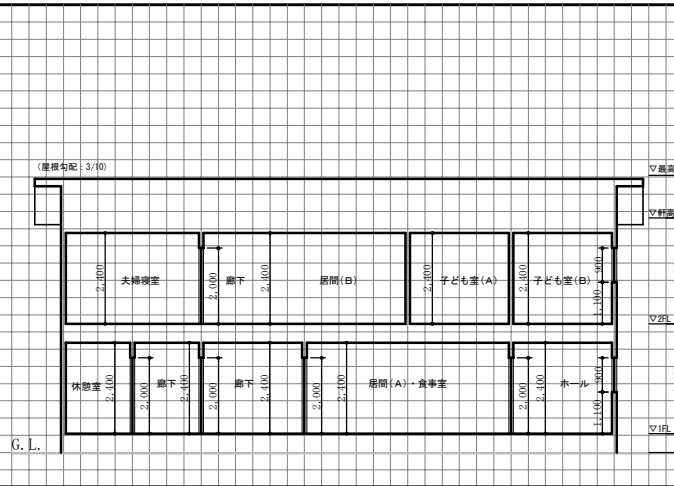
2階床伏図 兼 1階小屋伏図 縮尺1/100 (目盛4.55mm)



南側立面図 縮尺1/100 (目盛4.55mm)



断面図 縮尺1/100 (目盛4.55mm)



標準解答例

- 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能(二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。)の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ(URL <https://www.jaeic.or.jp/>)にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
- 部分詳細図(断面)及び計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。

面積表	敷地面積		272.00㎡	
	建築面積	(計算式) 14.56×5.46+5.46×7.28=119.2464	119.24 ㎡	
	床面積	1階	(計算式) 14.56×5.46+5.46×7.28=119.2464	① 119.24 ㎡
		2階	(計算式) 14.56×5.46=79.4976	② 79.49 ㎡
	延べ面積	①+②		198.73 ㎡

個人利用の目的以外には、当センターに無断で転載・複製することを禁じます。